

小学校4年 算数 「長方形と正方形の面積」

提案者 仙台市立幸町南小学校 佐藤智則

1 本時の目標

複合図形の面積の求め方を理解できる。

2 情報教育の目標

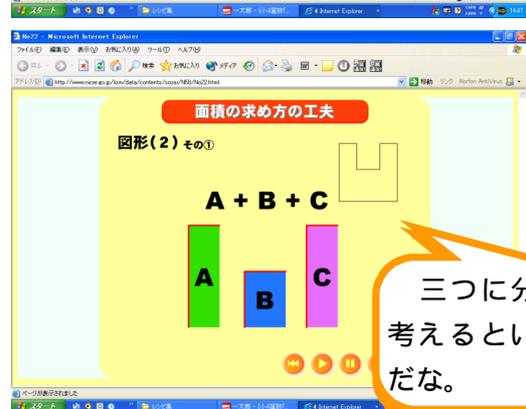
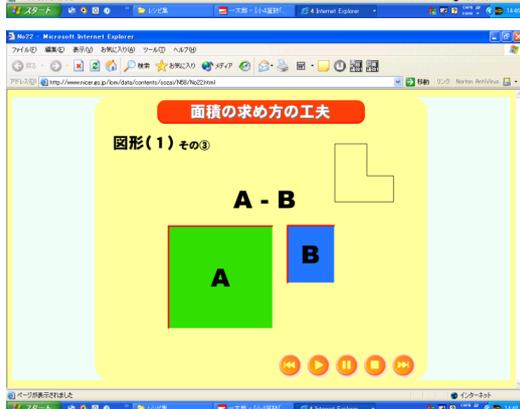
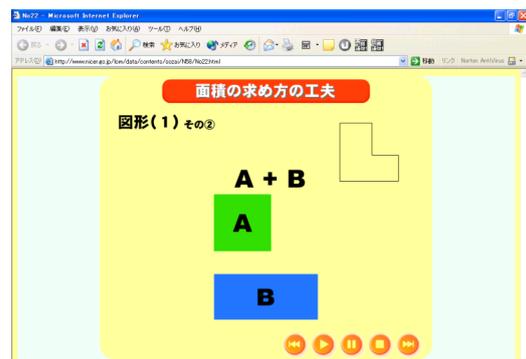
目的を考え、必要な情報を選択して活用することができる。
自他の情報を交換し、それぞれの情報のよさに気づいて活用できる。

3 単元（本時）の流れ

複合図形の面積の求め方を話し合い、考えを式にまとめる。
式を発表し、それぞれの求め方をコンテンツを使って検討する。
他の複合図形の面積の求め方を考える。

4 活用コンテンツ

NICER 面積の求め方の工夫 <http://www.nicer.go.jp/lom/data/contents/sozai/N58/No22.html>



5 児童の感想

複合図形は、長方形に分割して考えると面積が求めやすくなることが分かった。同じ形でもいろいろな分け方があって、役立った。